



「がんばれ！愛媛県！！」とは、いったいなぜ？と思われるでしょうが、これは、本年の秋を中心に開催される「三重とこわか国体」ならびに「三重とこわか大会」開会式で流れる、選手団応援メッセージ映像のためのビデオ撮影の一コマです。

三重県では、46年ぶりに開催される国民体育大会と、初めての開催となる全国障害者スポーツ大会ですが、ここでも新型コロナウイルスの影響を受け、例年のように競技場で大規模セレモニーが繰り広げられる開会式ではなく、津市の三重県総合文化センターのホールで、限られた人数でのものとなるのだとか。そのため、三重に来県される各都道府県の選手団に向けた、映像での応援が企画されたのだそうです。



企画・構成・演出 河村企画 (Hiroto.K)

生徒たちが手に持っている各種のグッズは4種類。①愛媛県の応援のぼり旗（大会期間中に亀山西野公園に掲出）、②「えがお ひろがれ めいっばい」の手作り横断幕、③マスコットキャラクター「とこまる君」が描かれた手作りうちわ、④大会応援のスティックバルーンです。

ちなみに、過去には、中部中の生徒や卒業生が、国民体育大会や全国障害者スポーツ大会に出場して活躍した例も多々あります。今後も、本校の生徒や関係者が、そうした先輩たちに続いて、三重県を代表するような選手となってくれることを大いに期待しています。

なお、本日（6月25日）現在で、「三重とこわか国体」の開催まで92日、「三重とこわか大会」の開催まで120日となっています。何とか、新型コロナの感染が抑えられ、いろいろと危惧することなく、無事に大会が開催されることを願ってやみません。状況が許せば、生徒が競技の応援に行く企画もあるのですが・・・。



写真はいずれも大会HPより



部活訪問⑧

ソフトテニス部

学校だよりの新コーナーとして、「部活訪問」を企画しました。日頃から、各種大会やコンクール、文化祭等への出品などに向け、一生懸命に取り組んでいる様子を紹介します。中には、部長・副部長や顧問の先生へのインタビューも！！
★コーナー最後となる今回は、「ソフトテニス部」です。

【女子ソフトテニス部】顧問：堀坂七美先生・行方良子先生



特別コーチの話を聞く部員たち

部長：白川裕堃しらかわゆの 副部長：豊田彩妃・小島姫瑠とよださき こしまめる

「3年生を中心に、本当によくまとまって自主的にやっています」という、顧問の堀坂先生の言葉通りの練習風景でした。この日は、日頃からお世話になっているスポーツ店さんの計らいで、特別コーチを招聘。部員たちは、どの子どもとても真剣な表情で話を聞いていました。

部長の白川さんが、「みんなが勝ちたいという思いでやっています」と話してくれた時は、一段とその瞳が輝いていました。3年生12名、2年生15名、1年生20名、計47名という大所帯をまとめるのは、さぞかし苦勞が多いだろうと、そのあたりを尋ねると、すかさず「大変です…」と思わず本音が。それでも、“優勝”の二文字を目指そうとする気概をひしひしと感じたしだいです。

行方先生は、「期待でいっぱい」としながらも、人数が多いことで「部員間の温度差が心配です」とも話してくれました。部員たちは顧問の先生の不安をよそに、コート狭しと練習に取り組んでいました。中学校のソフトテニスはダブルスが中心なので、一つ一つのチームはまさに二人三脚。顧問の先生も二人三脚。そんな雰囲気、そこかしこに漂う、女子ソフトテニス部なのでしたあ・・・。



練習を見守る行方先生・堀坂先生

【男子ソフトテニス部】顧問：西田栞先生・安川美紀子先生

部長：中嶋歩なかじまあゆむ 副部長：近藤翔琉・中野友喜こんどうかける なかのともき

女子とは隣同士で練習に励む、男子ソフトテニス部。この日は、女子と同じく、特別コーチによるコーチングが行われていました。何だか男子の方が元気さに欠けるかなあ・・・と目には写ったのですが、部長の中嶋さんの話を聞いて一変しました。

「この部の良いところは、にぎやかで元気なところ」と話し、続けて「応援されるチームになりたいし、あきらめない気持ちで団体戦を勝ち上がりたいです」と、内に秘めた闘志をあらわにしていました。間も無く産前休暇に入る、顧問の西田先生は、「プレーの部分では評価できるし、成長を感じます」とコメント。その傍ら

で、今後顧問を引き継ぐ谷口先生が、練習風景を黙々と撮影する姿が印象的でした。

もう一人の顧問である安川先生は、「悔いのないように」との言葉とともに、「きびきび動けばもっと実力を発揮できると思います」と、ちょっぴり厳しさものぞかせていました。

男子部員は女子以上の大人数で、3年生18名、2年生24名、1年生18名、計60名となっており、1年生がコート内でしっかりと練習ができないという現状もあるそうですが、その分、部員みんなが一丸となって、もっと

熱い視線を送る西田先生 もっと元気を振りまいてほしいです。



梅雨入り後4回目の つ・ぶ・や・き …

◆明日から、いよいよ「修学旅行」。日程や行き先が大きく変更になったとはいえ、3年生にしてみれば、まずもって、行けることに喜びがあるという雰囲気だそうで…。あいにくの天候かも知れないが、そんなことよりも、行けることに嬉しさが溢れているようで…。同じホテルに連泊するという未だかつてないプランだが、それを大して気にすることなく、行けることに満足しているようで…。最後となるであろう夏の中体連の大会直前で、練習できやんから困るわ!と、明らかに表情が曇っている人はほぼ居ないようで…。じゃあ、とにかく行ってきます(*^^)v